

第2章 第1次計画の成果と課題

- ・各取組の進捗状況は、数字1～5で評価しています。
(1 順調、2 概ね順調、3 やや遅れている、4 遅れている、5 未実施)
- ・各項目の「○」は成果、「●」は課題を表しています。

1 第1次計画期間における取組の実施状況

(1) 【施策1】家庭における読書活動推進

ブックスタート※や乳幼児向けおはなし会※などを継続的に実施し、子どもと保護者への働きかけを行いました。

また、小学生・中学生向けの家読(うちどく)ブックリストの作成や家読100冊セットを各学校へ配置するなど、家読※の推進に努めました。

具体的取組	進捗状況
ブックスタート事業(こども育成課、社会教育課)	2

- ボランティアによる絵本の読み聞かせやボランティアのスキル向上を目的とした研修会を実施しました。(こども育成課)
- 赤ちゃん絵本リスト「はじめて出会う絵本」などを配付し、ブックスタート以降も本に触れる機会を提供できるよう努めました。(社会教育課)

具体的取組	進捗状況
乳幼児向けおはなし会(社会教育課)	1

- 乳幼児と保護者を対象に、手遊びや赤ちゃん絵本の読み聞かせを行う「えほんのへや」や「ぴよぴよタイム」などを定期的の実施しました。

具体的取組	進捗状況
図書館利用の機会拡大(社会教育課)	1

- 乳幼児連れの保護者が図書館を利用しやすい「あかちゃんタイム」や、「子育て支援ファミリータイム」を毎週実施しました。

具体的取組	進捗状況
読書記録(社会教育課)	1

- 子どもに読み聞かせた本や子どもの反応を記録するための読書記録用紙を図書館や市のホームページに掲載し、家庭で読んだ本を気軽に記録できるよう努めました。
- 読書記録用紙を印刷する機器を設置していない家庭では利用が困難です。

具体的取組	進捗状況
家読プロジェクト(社会教育課)	1

- 小学生と中学生を対象に「友だちや家族にすすめたい本」のアンケート調査を実施し、子どもが選んだ本を中心にした「家読ブックリスト」を小学生・中学生用にそれぞれ作成し、児童生徒へ毎年配付しました。また、ブックリストに掲載した「家読100冊セット」を市内小・中・義務教育学校などへ配置しました。
- 図書館ごとに、子どもの本にまつわる家族の思い出エピソード「家族の大事な一冊」を募集し、関連本と合わせて特集展示を行いました。

(2) 【施策2】 地域における読書活動推進

図書館などの社会教育施設や児童センターなどの子育て支援施設では、それぞれの施設の設置目的に応じて児童書の貸出しや読み聞かせなどの読書活動を推進しました。

具体的取組	進捗状況
児童書の充実・整備(社会教育課)	1

- 新しく出版された本やリクエストされた本など、子どもの成長を助けたり、子どもの興味関心がある身近な主題のものや話題の本などを継続的に購入し、蔵書の充実に努めました。
- スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスが身近な子どもの読書活動推進のため、子ども向けの電子書籍を積極的に購入しました。

具体的取組	進捗状況
読書環境の整備(社会教育課)	1

- 図書館ごとに、季節や話題のテーマに応じた展示などを毎月実施しました。

- 図書館ごとに、中学生や高校生向けの本の常設コーナーを設置し、県内の高校司書が選んだおすすめ本のブックリストの配付や特集展示を行いました。

具体的取組	進捗状況
ハンディキャップのある子どもの読書活動支援(社会教育課)	2

- セカンドブック※事業「らんどせるブックかすかべ」の対象を拡大し、これまでの小学校と義務教育学校の1年生と併せて県立春日部特別支援学校の小学部1年生へも実施し、絵本や図書館利用券、読書通帳※のプレゼントや電子書籍サービス「かすかべ電子図書館」の利用登録を行いました。
- 子ども向けのマルチメディアDAISY図書※、LLブック※、音声読み上げに対応した電子書籍を購入しました。
- 図書館の蔵書を検索する際、ハンディキャップのある子ども用の区分がないため、子どもが主体的に読みたい本を選択しにくい状態になっています。

具体的取組	進捗状況
図書館利用者へのアンケート調査(社会教育課)	1

- 図書館ごとに、子どもと保護者を対象にしたアンケートを実施しています。アンケートで得られた意見は、電子書籍サービス「かすかべ電子図書館」の選書の際などに参考にしました。

具体的取組	進捗状況
おはなし会の実施(社会教育課)	2

- 「小さい子のおはなし会」などの年齢別おはなし会や、季節に応じたおはなし会を定期的に行いました。
- 小学生を対象にしたおはなし会の参加者は減少傾向にあります。

具体的取組	進捗状況
図書館利用促進のための取組(社会教育課)	2

- 小学1年生などを対象に、セカンドブック事業「らんどせるブックかすかべ」を実施し、絵本や図書館利用券、読書通帳のプレゼントや電子書籍サービス「かすかべ電子図書館」の利用登録を行いました。

- 小学生を対象とし、図書館を使って身近な疑問を調べる「図書館を使った調べる学習コンクール」※を実施し、本市から全国コンクールに出品した作品は、毎年優秀な成績を収めました。
- 図書館で借りた本の履歴を通帳に印字する「読書通帳」を、18歳以下の子どもを対象に、無料で発行しました。
- 図書館システムを活用した「夏休み読書マラソン大会」を実施し、目標冊数を達成した子どもに賞状を授与しました。
- 袋などに入れて中身の見えない状態にした本のセットを貸し出す「本の福袋」、子どもがお気に入りのぬいぐるみと一緒に絵本の読み聞かせなどに参加する「ぬいぐるみおとまり会」、読み聞かせとガーデニングを組み合わせた「中庭ガーデンワークショップ」など、図書館の利用促進につながる新しい取組を積極的に実施しました。

具体的取組	進捗状況
ボランティア等の支援・育成(社会教育課)	2

- 学校で活動するボランティアを対象に、読み聞かせに向く絵本のリストを各学校を通して配布しました。
- それぞれの図書館の状況に応じて、絵本の読み聞かせ講座を実施しました。

具体的取組	進捗状況
学校等との連携・協力(社会教育課)	2

- 学校の要望に応じて、調べ学習のための団体貸出、学校おはなし会、ブックトーク※を実施しました。
- 団体貸出に関するアンケート調査を随時実施し、学校の要望に応じた本の充実に努めました。
- 利便性の向上のため、司書職員が中学校等へ団体貸出の本を運搬する体制を整えました。

具体的取組	進捗状況
児童発達支援センターの取組(障がい者支援課)	1

- 公認心理師や言語聴覚士などの専門職による療育指導を通じて、障がいのある子どもが絵本などに触れる機会を作りました。

具体的取組	進捗状況
児童センターの取組(こども育成課)	1

- 読み聞かせの事業を実施しました。

具体的取組	進捗状況
子育て支援センターの取組(保育課)	1

- 各施設に児童書を配置し、読書の楽しさを体験する場を設けました。

具体的取組	進捗状況
放課後児童クラブの取組(こども育成課)	2

- 各放課後児童クラブに児童書を配置しました。

具体的取組	進捗状況
放課後子ども教室の取組(こども育成課)	2

- 小学校・義務教育学校23校のうち19校で学校図書館などを利用した放課後子ども教室を実施しました。

具体的取組	進捗状況
公民館の取組(中央公民館)	1

- それぞれの公民館の特色に応じて、児童書の貸出しや絵本の読み聞かせなどを実施しました。
- 公民館の状況によっては、子どもの読書活動推進のための取組が実施できない場合があります。

具体的取組	進捗状況
地域文庫の取組(社会教育課)	2

- ブックスタートの機会などにチラシを配付し、乳幼児の保護者へ周知を行いました。
- 地域文庫※の要望に応じて新しい本を購入したり、団体貸出を行いました。

(3) 【施策3】 学校等における読書活動推進

司書教諭、司書職員、学校図書館支援員などが連携し、小・中・義務教育学校それぞれで、児童生徒の読書活動の更なる拡充に取り組みました。

また、幼稚園や保育所(園)では、大型絵本などの読み聞かせの充実を図りました。

具体的取組	進捗状況
学校の取組(指導課)	1

- 本への興味関心を高めたり、読書の幅を広げたりするため、読書週間や読書月間、家庭読書などの取組を工夫しました。
- 読書の習慣化を図るため、読み聞かせ、読書タイムなど、読書の時間を工夫しました。
- 児童生徒の読書生活を充実させるため、教科や読書を関連づけた学習を展開しました。

具体的取組	進捗状況
学校図書館の取組(指導課)	1

- 児童生徒の図書館利用率を高めるため、本の貸出冊数や人気の本などの調査、推薦図書や購入した本の紹介など、学校の実態に応じた魅力ある図書館づくりを行いました。
- 読書をする場としてだけでなく、学習の場として使いやすい図書館づくりを行いました。

具体的取組	進捗状況
学校図書館の図書整備(教育総務課)	2

- 記述内容などが古くなり利用価値が失われた本や破損した本を廃棄する一方で、新しく出版された本を積極的に購入したことで、蔵書の更新が進みました。
- 学校図書館図書標準※の未達成校がありました。

具体的取組	進捗状況
学校図書館支援員の配置（小学校・義務教育学校（前期課程）図書館）（教育総務課）	2

- 学校図書館支援員を配置し、児童の読書意欲の向上や利用促進につなげるため、蔵書の整理や貸出、返却などの管理や支援をしました。
- それぞれの学校の特色に応じて、授業支援のための本集め、季節に合わせた本の展示、壁飾りの作成などを行いました。
- 学校図書館支援員の増員が求められています。

具体的取組	進捗状況
司書職員の訪問支援（中学校・義務教育学校（後期課程）図書館）（社会教育課）	1

- 司書職員が毎週訪問し、新着図書の入入れ、購入や廃棄図書のアドバイス、特集展示などを行いました。
- 小・中・義務教育学校で、本に登場する料理を学校給食で提供する「図書館レストラン」を実施しました。学校図書館で所蔵している本から料理を選び、本にまつわる「図書館レストランクイズ」を実施するなど、学校図書館の利用向上と読書意欲向上のための工夫を行いました。
- それぞれの学校の特色に応じて、授業支援のための本集め、生徒のブックトークやビブリオバトル※のアドバイス、プレゼントがもらえる「図書館クイズ」などを実施しました。

具体的取組	進捗状況
私立幼稚園の取組（保育課、社会教育課）	2

- 大型絵本などの団体貸出に比べられるような体制を整えました。（保育課）
- 団体貸出のチラシを作成・配布するなどの周知を行いました。（社会教育課）

具体的取組	進捗状況
公立保育所の取組（保育課、社会教育課）	1

- 子どもたちへ日常的な絵本の読み聞かせを行うとともに、保育士に対して絵本の紹介や子どもへの読み聞かせポイントなどの研修を行うなど、読み聞かせの実践を充実させるための活動を行いました。（保育課）

- 団体貸出のチラシを作成・配布するなどの周知を行いました。(社会教育課)

具体的取組	進捗状況
民間保育園の取組(保育課、社会教育課)	2

- チラシの配付などの周知活動を通して、各保育園からの要望に応えられるような大型絵本の団体貸出体制を整えました。(保育課)
- 団体貸出のチラシを作成・配布するなどの周知を行いました。(社会教育課)

(4)【施策4】子どもの読書への関心を高める取組

図書館では、子どもが図書館や本への理解を深めるための「子ども司書講座」や、本の紹介を通してコミュニケーションを図る「ビブリオバトル」などを実施し、子ども同士の働きかけによって読書活動を推進する取組を行いました。

具体的取組	進捗状況
子ども司書講座(社会教育課)	1

- 図書館ごとに、毎年実施し、講座を受講した子ども司書が絵本の読み聞かせや、おすすめ本のPOP作成を行いました。

具体的取組	進捗状況
ビブリオバトルの実施(社会教育課)	1

- 図書館ごとに、中学生や高校生を対象にしたビブリオバトルを実施しました。

具体的取組	進捗状況
子ども同士の読書活動の充実(指導課、社会教育課)	1

- 読書への関心をもつ機会を作るため、おすすめ本の紹介や、感想の交流を図るなど、学校の特色を生かした読書活動を継続しました。(指導課)
- 図書館ごとに、中学生が作成したおすすめ本のPOPの掲示と、関連本の特集展示を行い、地域住民の方へ子どもたちの学習成果を見ていただく機会を創出しました。(社会教育課)

(5) 【施策5】子どもの読書活動に関する啓発・広報の推進

図書館では、4月の「子ども読書の日」や10月の「文字・活字文化の日」などに合わせた特別なおはなし会の実施や、子どもの読書活動に関する啓発や広報活動を行いました。

具体的取組	進捗状況
「子ども読書の日」関連事業(社会教育課)	┃

- 4月23日の「子ども読書の日」から始まる「こどもの読書週間」に合わせ、屋外でのおはなし会や、特集展示、「読書パズル」などのイベントを実施しました。

具体的取組	進捗状況
ブックリストの配布(社会教育課)	┃

- 図書館ごとに、子どもの成長段階に合わせた本や、保護者向けのわらべ歌、中学生や高校生向けの電子書籍などのブックリストを作成し、関連本の特集展示などを行いました。

具体的取組	進捗状況
子どもの読書活動の啓発・情報発信(社会教育課)	┃

- 図書館ごとに、子育て支援コーナーを常設し、保護者が子どもの本選びに役立つ本を配置しました。
- 図書館ごとに、毎月図書館だよりを発行し、子ども向けの取組や特集展示について掲載しました。

具体的取組	進捗状況
「文字・活字文化の日」関連事業(社会教育課)	┃

- 10月27日の「文字・活字文化の日」から始まる読書週間に合わせ、季節ごとのおはなし会や、本に関するクイズラリー、文字アーティストのアートパフォーマンスなどを実施しました。

2 第1次計画の指標の達成状況

第1次計画では、具体的取組の進捗管理のために各施策の柱となる5つの数値目標を設定するとともに、計画全体の指標として「読書が好きな子どもの増加」と「不読率の改善」という2つの成果指標を設定し、これらを達成するために様々な取組を行いました。

しかしながら、令和5年3月に策定された国の「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（第五次）」において、新型コロナウイルス感染症対策による学校の臨時休校や図書館の臨時休館などが子どもの読書活動に影響を与えた可能性が指摘されたとおり、本市においても同様の傾向が見受けられ、目標を十分に達成することが出来ませんでした。

(1) 数値目標の達成状況

① ブックスタート配付率（こども育成課）

平成29年度 基準値	⇒	令和4年度 実績値	令和5年度 目標値
96.03%		89.06%	97.24%

10 か月児健康診査の機会に実施しているブックスタート事業では、受診した乳児と保護者全員に絵本の配付を行いました。

② 図書館の児童書貸出冊数（社会教育課）

平成29年度 基準値	⇒	令和4年度 実績値	令和5年度 目標値
329,555冊		311,542冊	349,400冊

新型コロナウイルス感染症対策による臨時休館などにより、児童書の貸出冊数は減少しましたが、コロナ禍をきっかけとして電子書籍の利用が拡大しました。

③ 図書標準達成校数（教育総務課）

平成 29 年度 基準値	⇒	令和 4 年度 実績値	令和 5 年度 目標値
37 校中 31 校 (83.8%)		34 校中 31 校 (91.2%)	34 校中 34 校 (100%)

全国学校図書館協議会が策定している「学校図書館図書廃棄基準」に基づいて蔵書を点検評価し、児童生徒及び教員の利用に役立つ本の整備に努めました。

④ 子ども同士の取組の参加者数（社会教育課）

平成 29 年度 基準値	⇒	令和 4 年度 実績値	令和 5 年度 目標値
46 人		85 人	110 人

同世代の子ども同士で読書の興味関心を高めるような「子ども司書講座」や中高生向け「ビブリオバトル」などの取組を実施しました。

⑤ 「子ども読書の日」「文字・活字文化の日」関連事業参加者数
(社会教育課)

平成 29 年度 基準値	⇒	令和 4 年度 実績値	令和 5 年度 目標値
16 人		296 人	110 人

保護者と子どもが共に参加して楽しみ、読書についての理解と関心を深めるような「青空えほんの会」などの事業を対象期間に実施しました。

(2) 成果指標の達成状況

① 読書が好きな子どもの割合

	平成 29 年度 基準値		令和4年度 実績値	令和5年度 目標値
小学2年生	89.3%	⇒	85.5%	95.3%
小学5年生	84.5%		80.5%	90.5%
中学2年生	75.8%		73.6%	81.8%

読書が「好き」あるいは「どちらかといえば好き」と答えた子どもの割合は高く、小学生では8割以上、中学2年生では7割以上の水準でした。

基準値となる平成 29 年度と比較すると、いずれの年代でも読書が好きな子どもの割合が減少しています。しかしながら、小学生では、8割以上の高い水準を維持しているものの約4%減少したのと比較して、中学2年生では約2%の減少に留まっており、不読率の結果との関連性が見受けられます。

② 1か月に読んだ本が「0冊」の子どもの割合（不読率）

	平成 29 年度 基準値		令和4年度 実績値	令和5年度 目標値
小学2年生	3.9%	⇒	5.7%	2.0%
小学5年生	7.8%		13.5%	3.9%
中学2年生	17.5%		19.5%	11.5%

不読率は学校段階・学年が上がるほど上昇し、小学2年生では1割以下、小学5年生では約1割、中学2年生では約2割の水準でした。

基準値となる平成29年度と比較すると、いずれの年代でも不読率が上昇しており、全国学校図書館協議会による全国調査※の結果と同様の傾向が見られますが、中学2年生については全国平均よりも不読率が低く、読書活動推進の取組の効果が見られます。